

【1】 2009 慶應義塾大学 2/18, A・B方式 商

次の文章を読み、後の設問に答えなさい。

穀物には米・小麦・トウモロコシなどがある。稲作による米の生産は、(85) | (86)の影響を受けて降水量が多いアジア地域で主に行なわれている。この地域で主に生産される米は、長粒種の(87) | (88)種である。米の生産量が世界最大である中国では、(89) | (90)山脈とホワイ川を結んだ線の南側で稲作が行なわれている。稲作の方式にはさまざまなものがある。タイのチャオプラヤ川流域の低地で水深が深くなる田では、(91) | (92)を多く栽培するようになった。フィリピンのルソン島やインドネシアのジャワ島などの平地が少ないところでは(93) | (94)での稲作もみられる。東南アジアの稲作は単位面積当たりの収穫量が少なかったが、(95) | (96)における灌漑施設や新品種の導入などによって生産性が上昇した。

小麦は気候に対する適応力が高いため、現在では世界的に栽培されている。カナダでは主に(97) | (98)が栽培される。アメリカ合衆国のカンザス州は(99) | (100)の収穫量が多いことで有名である。ちなみに、小麦以外の麦では、黒パンに使用される(101) | (102)は主にロシア・北ヨーロッパ・東ヨーロッパで栽培され、オートミールの材料である(103) | (104)はロシアやカナダで多く栽培されている。

小麦の生産量は、中国が世界第1位で、(あ)がそれに続く。一方、小麦を輸出している国の多くは、アメリカ合衆国をはじめとする新大陸の国々^①である。世界全体でみた場合、小麦やトウモロコシは、生産量に対する輸出量の割合が米に比べて高い^②。

小麦やトウモロコシの輸出割合の高さには、企業的穀物農業が関係している。ヨーロッパから白人が移住した新大陸では(105) | (106)が高い農業が発達していった。こうした農業経営は、もともとヨーロッパへの輸出を目的として成立していた。

トウモロコシのアメリカ合衆国における主要な生産地はイリノイ州や(107) | (108)州で、これらのトウモロコシ地帯には、生産された穀物を飼料とする(109) | (110)と呼ばれる肉牛の肥育場が作られた。このように、飼料作物の栽培とともに肉用家畜などの販売を行なう農業を(い)農業という。

企業的穀物農業が盛んな国は南半球にもみられる。オーストラリアでは、小麦の生産は(111) | (112)川やダーリング川の流域を中心とした東南部で盛んである。この地域では牧畜も行なわれている^③。アルゼンチンでは、肥沃な温帯草原であるパンパで小麦^④やトウモロコシの栽培と牧羊・牧牛が行なわれている。(113) | (114)パンパにおいては、栽培されるトウモロコシやアルファルファが牛の飼育に用いられ、(115) | (116)パンパでは牧羊が行なわれている。牧畜業は19世紀後半に(う)の導入により、生肉の長距離輸出が可能になって以来、特に発達した。アルゼンチンには(え)と呼ばれる大地主農場がある。ここで働く牧夫は(117) | (118)と呼ばれる。

問1 文中の空欄(85) | (86)～(117) | (118)にあてはまる最も適当な語句を下の語群から選びなさい。

- | | | | | | |
|-----------|-------------|---------------|------------|----------|----------|
| 11 アイオワ | 12 赤い革命 | 13 秋小麦 | 14 アパラチア | 15 アワ | 16 インシヤン |
| 17 インディカ | 18 ヴァージニア | 19 ウェストヴァージニア | 20 浮稲 | 21 エクメーネ | |
| 22 エン麦 | 23 塊村 | 24 ガウチョ | 25 カウボーイ | 26 カンザス | 27 乾燥 |
| 28 乾燥農法 | 29 キャッサバ | 30 グレートプレーンズ | 31 クンルン | 32 コウリヤン | |
| 33 コスト | 34 ゴマ麦 | 35 湿潤 | 36 ジャポニカ | 37 白い革命 | 38 スコール |
| 39 スーチョワン | 40 センターピボット | 41 高床稲 | 42 棚田 | 43 ダモダル | |
| 44 チンリン | 45 土地生産性 | 46 飛稲 | 47 夏小麦 | 48 ネバダ | 49 農業革命 |
| 50 ハウス栽培 | 51 春小麦 | 52 ファゼンディエロ | 53 フィードロット | 54 冬小麦 | |
| 55 貿易風 | 56 マサチューセッツ | 57 マーレー | 58 緑の革命 | 59 ミレット | |
| 60 モンスーン | 61 ライ麦 | 62 ラグランデ | 63 列村 | 64 労働生産性 | 65 路村 |

問2 文中の空欄(あ)～(え)にあてはまる最も適当な語句を、所定の欄に記入しなさい。

問3 文中の下線部①に関連して、小麦の5大輸出国のうち、**新大陸以外の国**の名前を、所定の欄に記入しなさい。

問4 文中の下線部②に関連して、米の貿易についての以下の文章ア～エのなかから、正しいものを1つ選び、その記号(ア～エ)を所定の解答欄に記入しなさい。

ア 世界全体の米の生産量に対する輸出量の割合は約18～20%で、最大の輸出国はタイである。

イ 世界全体の米の生産量に対する輸出量の割合は約4～5%で、最大の輸出国はタイである。

ウ 世界全体の米の生産量に対する輸出量の割合は約18～20%で、最大の輸出国は中国である。

エ 世界全体の米の生産量に対する輸出量の割合は約4～5%で、最大の輸出国は中国である。

問5 文中の下線部③に関連して、オーストラリアの牧羊にも活用された掘り抜き井戸から自噴する水を何と
いうか。所定の欄に記入しなさい。

問6 文中の下線部④に関連して、アルゼンチンの小麦の最大の輸出先の国名を、所定の欄に記入しなさい。

【1】2009 慶應義塾大学 2/18, A・B方式 商

問1 (85)(86) 60 (87)(88) 17 (89)(90) 44 (91)(92) 20 (93)(94) 42 (95)(96) 58
(97)(98) 51 (99)(100) 54 (101)(102) 61 (103)(104) 22 (105)(106) 64
(107)(108) 11 (109)(110) 53 (111)(112) 57 (113)(114) 35 (115)(116) 27
(117)(118) 24

問2 あ インド い (商業的)混合 う 冷凍船 え エスタンシア 問3 フランス 問4 イ
問5 被圧地下水 問6 ブラジル

【2】2011 成城大学 2/10, A方式(3教科型) 社会イノベーション

アメリカ合衆国の農業に関する次の文章を読んで、下記の設問に答えよ。

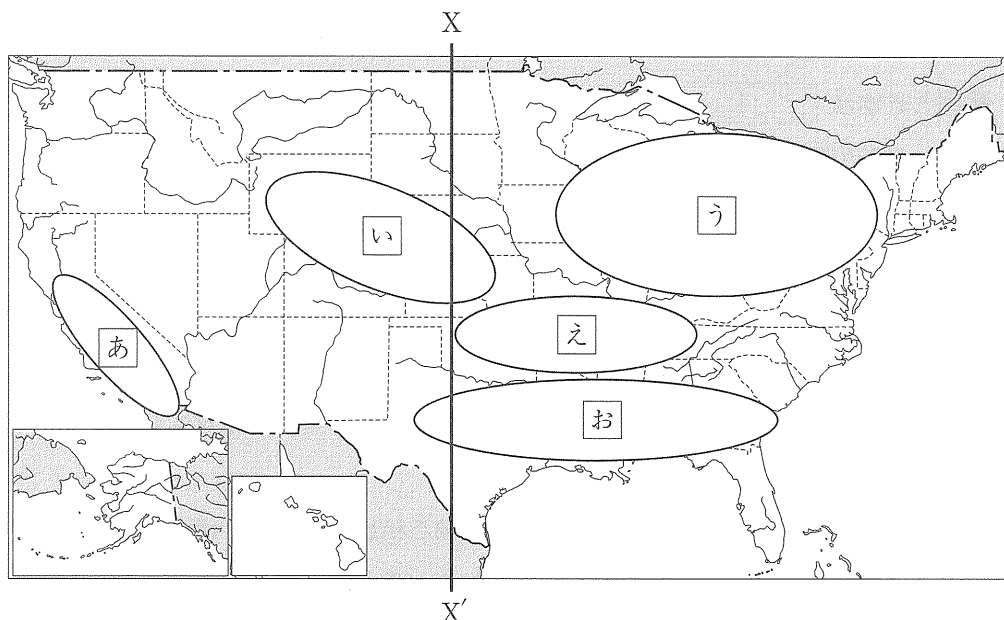
アメリカ合衆国は大規模な農業地域を持ち、^(あ)農産物を世界各地に輸出している。そのため、大きな資本力を持った[1]企業が影響を与えている。なかでも[2]と呼ばれる巨大な企業はアメリカ合衆国の穀物輸出の8割を取り扱い大きな影響力を持っている。

アメリカ合衆国の農業を地域別にみると、次のような特徴がある。

- A オハイオ州からアイオワ州にかけてのこの地域は[3]と呼ばれ、とうもろこしや大豆を飼料として豚・牛などを飼育する混合農業が伝統的に行われてきた。
- B 広大な農地で大型トラクターやコンバインを使って、乾燥した気候に強い小麦が大規模に作られているこの地域は[4]や[5]と呼ばれている。
- C この地域では冬でも温暖な気候を活用して、オレンジ、レモン、グレープフルーツや野菜、米等を生産する[6]農業が盛んである。
- D この地域では夏の冷涼な気候(冷帯)、氷河の堆積物に覆われたやせ地([7])、大都市(大消費地)に近い利点を活かして[8]が行われている。
- E 黒人奴隷を労働力とするプランテーションが形成され、第二次世界大戦後は機械化が進んでいるこの地域は[9]と呼ばれている。

問1 空欄[1]～[9]に適する語句を答えよ。

問2 AからEの地域は、地図上の[あ]～[お]のどの地域に該当するか答えよ。また、地図上の縦XX'の経度は年降雨量500mmの線にほぼ重なるが、何度か答えよ。



問 3 (下線部(あ)について)次の表は、アメリカ合衆国を中心とした農産物輸出の世界シェア(2007 年)を示したものである。イ〜ニに適する具体的な農産物名を下記より選んで記号で答えよ。

イ	①ブラジル20%, ②オーストラリア15%, ③アメリカ合衆国7%
ロ	①アメリカ合衆国52%, ②アルゼンチン14%, ③ブラジル10%
ハ	①タイ28%, ②インド20%, ③ベトナム14%, ④パキスタン10%, ⑤アメリカ合衆国9%
ニ	①アメリカ合衆国25%, ②カナダ13%, ③オーストラリア11%

注：『世界国勢図会 2010/11』より作成。

- (a) 小麦 (b) 米 (c) タバコ (d) 砂糖
(e) 大豆 (f) とうもろこし (g) トマト (h) 牛肉
(i) 羊肉

問 4 日本の豊かな食生活はアメリカ合衆国の農産物によって支えられているが、それは同時に日本にとって様々な社会的な課題も抱えることにもなった。それは何か、2つ簡潔に答えよ。

【2】2011 成城大学 2/10, A方式(3教科型) 社会イノベーション

問 1 1 多国籍 2 穀物メジャー 3 コーンベルト 4 プレーリー, 5 グレートプレーンズ
(順不同) 6 地中海式 7 モレーン 8 酪農 9 コットンベルト 問 2 A え B い
C あ D う E お 経度…西経100度 問 3 イ (h) ロ (f) ハ (b) ニ (a)
問 4 食糧自給率の低下, 農業の衰退

【3】2010 西南学院大学 2/9, F日程・一般・センター併用型 経済 国際文化 商 神 人間科 文 法

〔A〕農業は、かつて東南アジア、ラテンアメリカ、アフリカなど熱帯や亜熱帯の植民地・半植民地に広く存在し、大農園で茶、コーヒー、aカカオ、bさとうきび、cバナナ、dパーム油などの栽培が行われた。また、現在の〔A〕農業では、欧米資本によって単一の作物が輸出用に大規模に生産されている。このため、〔A〕農業が行われる国や地域では(あ)経済となる傾向がみられる。また、アメリカ合衆国では、ジョージア州やルイジアナ州を中心に(い)とよばれる広大な〔A〕農業地域が形成されたが、今ではテキサス州などへ中心が移行している。

〔B〕農業という用語は、水田農業に対して、水をたたえないで作物を栽培する農業の総称として使用される。アジアでは労働集約的な〔B〕農業が行われているが、欧米では大規模な〔B〕農業がみられる。

〔C〕農業は、例えば南ヨーロッパでは冬の湿潤気候に適応した小麦や大麦が栽培され、夏の乾燥気候に適応したオリーブやぶどう、柑橘類などが商品作物として栽培されている。また、同時にヒツジやヤギの飼育も行われる。同じような気候をもつアメリカのカリフォルニア州などでも〔C〕農業がみられる。

〔D〕農業は、野菜、果物、^{かき}花卉、苗木などを集約的に栽培し、都市に向けて出荷するものである。したがって、大都市周辺で近郊農業として発展しているが、輸送手段の発達に伴い大都市から離れた地域でも(う)とよばれる農業が可能になっている。

〔E〕農業は、中世ヨーロッパで成立した三圃式農業をおもな起源とし、食料作物及び飼料作物の輪作と家畜の飼育が有機的に統合されたものである。ドイツ中部や東ヨーロッパなどでは、じゃがいもやライ麦などの食料のほかに、えん麦などの飼料作物の栽培と豚の飼育がみられる。アメリカ合衆国中西部には(え)とよばれる〔E〕農業地帯が存在したが、現在では、経営効率を重視して作物栽培と家畜飼育を別々に行うことが多い。

問1 文中の〔 〕(A～E)に最も適当な語を記入せよ。

問2 文中の() (あ～え)に最も適当な語を、次の(11～22)から1つ選んで、その番号を記入せよ。

- 11 アッサム 12 フィードロット 13 タウンシップ 14 トラックファーミング
15 パンパ 16 モノカルチャー 17 コットンベルト 18 グレートプレーンズ
19 サンベルト 20 コーンベルト 21 カッパーベルト 22 バイオテクノロジー

問3 文中の下線部(a～g)の農作物の生産量が2007年において世界1位の国を、次の(11～22)から1つ選んで、その番号を記入せよ。

- 11 インド 12 オーストラリア 13 フランス 14 スペイン 15 ロシア
16 コートジボワール 17 イタリア 18 アルゼンチン 19 中国 20 インドネシア
21 ブラジル 22 ポルトガル

【3】2010 西南学院大学 2/9, F 日程・一般・センター併用型 経済 国際文化 商 神 人間科 文 法

問1 A プランテーション B 畑作 C 地中海式 D 園芸 E 混合 問2 あ 16 い 17
う 14 え 20 問3 a 16 b 21 c 11 d 20 e 14 f 17 g 15

【4】2011 中央大学 2/14, 一般 I 経済

つぎの文章と表は、食糧の生産と貿易に関するものである。以下の問1～問4に答えなさい。答えは解答欄に記入しなさい。なお、文章に出てくる①と(A)～(F)は、表1の①と(A)～(F)にそれぞれ対応している。

世界の2大穀物の1つである(①)について、2007年のデータをまとめた表1を参考にしながら、その生産と輸出入を見ていくことにしよう。(①)は、穀物の中でも単位面積当たりの収量が高く、栄養も豊富で、食糧としてすぐれている。(①)の生育には高い気温と多量の水が必要であり、それらの自然条件を満たしているモンスーンアジアが主要な生産地域になっている。

表1によれば、2007年の(①)生産の世界第1位と第2位は、中国とインドである。中国では長江流域の華中や3つの大河を包含する(ア)流域の華南が、インドでは(イ)川流域のヒンドスタン平原や同国南東部が、(①)の主要な産地である。

中国、インドに続くのは、アジア南東部に位置し、大小1万以上の島々から構成され、世界で4番目に多い人口を有する(A)である。同国の人口の半分以上が居住し、人口密度が世界有数の(ウ)島では、オランダ統治時代から集約的な(①)の生産が行われている。世界第4位の(①)生産国(B)は、世界で

7 番目に人口が多く、都市国家を除けば世界でもっとも人口密度の高い国である。(イ)川, (エ)川, メグナ川とそれら河川の支流がつくる大デルタ地帯で(①)が生産されているが、しばしばサイクロン、洪水、干ばつ等の自然災害に見舞われ、大きな損害を受けている。世界第 5 位は、市場原理の導入以後、急速に生産効率を高めている(C)である。チベット高原を水源にして(C)南部に流れる国際河川(オ)川流域のデルタで、同国の(①)生産量の約半分を産出している。

アジアでは、一般的に零細な家族経営の農家が多く、(①)の輸出を目指した大規模経営は少ない。しかし、世界の生産の 9 割前後を占めているだけあって、(①)輸出货量トップ 5 のうち 4 か国がアジアの国々である。

世界最大の(①)輸出国は、生産量では世界第 7 位の(D)である。(D)近隣国との国境付近を源流にし、同国の中央部を北から南に流れる(カ)川の河口に広がるデルタ地帯は、世界有数の(①)の産地である。ここでは、アジアには珍しい輸出向けの商業的(①)生産も行われている。(D)の後に、インド、(C), パキスタンがつづく。(C)は、前述のように市場原理の導入で、(①)の生産と輸出を著しく増加させ、年によっては世界第 2 位の(①)輸出国になることもある。

(①)輸出の世界第 5 位は、トップ 5 の中で唯一アジア地域の外に位置する(E)である。(E)では、アジアと異なり、大規模経営が多く、水関連の設備が整備され、機械化が進み、輸出向けの(①)生産が同国南部および西部を中心に商業的に行われている。(E)は、世界の食糧輸出货量において、(①)以外の穀物でも高い割合を占めていて、世界の人々の食生活を支えているといわれている。

(①)の輸入に目を移すと、アジアの発展途上国の(F)と(A)が、世界の第 1 位と第 2 位である。(F)北部に位置する同国最大の面積を有する(キ)島は、環太平洋造山帯に属し、山地が多く、人口に比べて(①)の生産に適した平地が少ない。そのため、傾斜地につくられた階段状の場所で(①)の生産を行うこともある。(F)は、農業政策や農業関連インフラストラクチャー等の問題もあり、(①)を世界で最も多く輸入することが続いている。一方(A)は、1980 年代中盤にいったん(①)の国内自給を達成したものの、生産基盤が脆弱なこともあり、異常気象などにより生産量が大きく減少すると、2007 年のように輸入に依存する必要があるが出てくる。(①)輸入の世界第 3 位以下は、セネガル等のモンスーンアジア以外の発展途上国であった。

アジアでは、(D)のように輸出向けの(①)生産をしている国は少なく、国内需要を上まわる分を輸出しているにすぎない。(①)の国際市場が「薄い市場」といわれるのは、このような生産構造のために需要の増加に応じて供給が柔軟に対応できないからである。(①)の輸出は作況によって変化しやすく、輸出国側で供給を制限すると、(①)を輸入に頼らなければならない(F)のような発展途上国の貧困層は、食糧価格の上昇に直面し大きな影響を受けることになる。また、そのように供給が少なくなり、(①)の国際価格が上昇すると、(C)のような輸出国の輸出企業は喜ぶものの、(①)の国内価格も同時に上昇してしまい、国内の貧困層にマイナスの影響がおよぶ可能性もある。これらを含む農業、食糧、貧困等の様々な分野の問題に対応するために、(①)の

安定的な需給を実現できるよう、各国それぞれの努力や国際的な協力が求められよう。

問 1 文章中および表 1 のタイトルの空欄(①)に該当する最も適切な穀物の名称を答えなさい。ただし、(①)の空欄にはすべて同じ語句が入る。

問 2 文章中および表 1 の空欄(A)

表 1 (①)の生産と貿易

生産量 (2007 年)			輸出货量 (2007 年)			輸入量 (2007 年)		
国名	(万トン)	割合 (%)	国名	(万トン)	割合 (%)	国名	(万トン)	割合 (%)
中国	18,740	28.4	(D)	920	27.8	(F)	190	6.3
インド	14,457	21.9	インド	645	19.5	(A)	141	4.6
(A)	5,716	8.7	(C)	456	13.8	セネガル	107	3.5
(B)	4,306	6.5	パキスタン	313	9.5	サウジアラビア	97	3.2
(C)	3,587	5.4	(E)	299	9.0	南アフリカ共和国	96	3.2
世界合計	65,959	100.0	世界合計	3,308	100.0	世界合計	3,027	100.0

資料：『2010データブック・オブ・ザ・ワールド』

～(F)に該当する最も適切な国名を答えなさい。ただし、同じ記号の空欄には同じ国名が入る。

問 3 文章中の空欄(ア)～(キ)に該当する最も適切な河川と島の名称を答えなさい。ただし、同じ記号の空欄には同じ名称が入る。

問 4 文章中の下線(a)の(キ)島には(F)の首都がある。その郊外に、1960 年、(F)政府の支援の下、(E)の 2 つの民間団体によって、国際的な農業研究機関が設立された。アジア地域では、この研究機関が中心になり、1960 年代以降、(①)の品種改良や栽培技術の改善を通じて、食糧問題の解決を図ろうとする動きがあった。この動きを何と呼んでいるか、最も適切な用語を使って答えなさい。

【4】2011 中央大学 2/14, 一般 I 経済

- 問 1 米 問 2 A インドネシア B バングラデシュ C ベトナム D タイ
E アメリカ合衆国 F フィリピン 問 3 ア 珠江 [チュー川] イ ガンジス
ウ ジャワ エ ブラマプトラ オ メコン カ チャオプラヤ キ ルソン
問 4 緑の革命

【5】2010 東京経済大学 2/9, 一般前期(3教科型) コミュニケーション 経営 経済 現代法

農牧業は、地域によって様々な形態をとる。例えば東アジアから南アジアにかけての **A** の影響を受ける沖積平野では水田で稲が栽培されるが、これを(1)アジア式稲作農業と呼ぶ。これに対して、西アジアからアフリカ北部にかけての乾燥地域では、地下水や湧水を用いて灌漑し、穀物や綿花・果実を栽培する **B** が成立している。一方、ヨーロッパでは、(2)フランス・ドイツを中心とした地域で、食用作物と(3)飼料作物を輪作し、家畜や(4)家禽を飼育・販売する混合農業が見られる。また、北海沿岸では乳製品の販売を目的として乳牛を飼育する **C**、地中海沿岸では夏に乾燥する気候を利用した(5)地中海式農業が見られる。**D** 地域ではプランテーション農業と呼ばれる大規模な商業的農園農業が営まれており、(6)バナナやパイナップルと言った商品作物の輸出が行なわれている。

問 1 下線部(1)に関して、以下の各問に答えなさい。

- (a) 下の表は、米、コプラ、ごま、ジュート類、の 2007 年の生産量上位 3 カ国を順に示したものである。このうち米を示すものとして、最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

①	②	③	④
フィリピン インドネシア インド	インド バングラデシュ 中国	インド ミャンマー 中国	中国 インド インドネシア

(出典：『地理統計要覧2009年版』二宮書店)

- (b) 2007 年において、米の生産量上位 15 カ国に入るアジアの国々の中で、米の 1ha 当り収量が最も高い国として、最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

① インド ② タイ ③ 日本 ④ マレーシア

問 2 下線部(2)に関して、下の表は大麦、大豆、綿花のそれぞれについて 2005 年の輸出量の上位 5 カ国を順に並べたものである。このうちフランスを示すものとして、最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。なお、同じアルファベットは同じ国を表す。

① P ② Q ③ R ④ S

大麦	大豆	綿花
P Q ウクライナ ドイツ カナダ	R S アルゼンチン パラグアイ オランダ	R Q インド ウズベキスタン S

(出典：『地理統計要覧2009年版』二宮書店)

問 3 下線部(3)に関して、飼料作物について述べた文として、**適切でないもの**を、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

- ① キャッサバなどの牧草は生または干し草として家畜に与えられる。

- ② トウモロコシのように炭水化物・脂肪・タンパク質に富んだものを濃厚飼料と呼ぶ。
- ③ 豆腐などの原料でもある大豆は青刈りして飼料とする事がある。
- ④ 砂糖の原料であるテンサイは葉やしぼり粕を飼料として用いる。

問 4 下線部(4)に関して、食肉用とされる鶏の代表的な品種を指すものとして、最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

- ① カリブー ② ブロイラー ③ メリノ ④ ロムニー

問 5 下線部(5)に関して、以下の各問に答えなさい。

(a) 地中海式農業で栽培される作物の一つで、原産地が西アジアとされているものとして、最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

- ① カカオ ② パイナップル ③ ひまわり ④ ぶどう

(b) 下の表は、2003 年のイギリス、イタリア、スイス、スウェーデンのいずれかにおける、主要な食物の一人・一年あたり供給食料(kg, 粗食料ベース)

を示したものである。このうちイタリアを示すものとして、最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

国	穀類	いも類	野菜類	果実類	肉類	牛乳・乳製品
①	103.5	54.1	78.4	115.2	76.9	378.8
②	116.2	120.8	91.5	115.9	83.4	242.7
③	110.5	44.9	97.2	103.9	74.6	327.6
④	162.6	41.2	178.3	131.0	91.0	252.4

(出典：『地理統計要覧2009年版』二宮書店)

問 6 下線部(6)に関して、2005 年におけるバ

ナナの輸出量第一位の国と輸入量第一位の国の組み合わせとして、最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

- ① 輸出：エクアドル 輸入：アメリカ合衆国
- ② 輸出：コロンビア 輸入：日本
- ③ 輸出：フィリピン 輸入：日本
- ④ 輸出：ブラジル 輸入：アメリカ合衆国

問 7 文中の空所 A～D に入る語句として、最も適切なものを、それぞれの①～④の中から一つずつ選び、マークして答えなさい。

- A ① 偏西風 ② フェーン ③ 貿易風 ④ モンスーン
- B ① 園芸農業 ② オアシス農業 ③ 三圃式農業 ④ 焼畑農業
- C ① 企業的牧畜業 ② 近郊農業 ③ 遊牧 ④ 酪農
- D ① 温帯 ② 寒帯 ③ 熱帯 ④ 冷帯

【5】2010 東京経済大学 2/9, 一般前期(3教科型) コミュニケーション 経営 経済 現代法

- 問 1 (a) ④ (b) ③ 問 2 ① 問 3 ① 問 4 ② 問 5 (a) ④ (b) ④
問 6 ① 問 7 A ④ B ② C ④ D ③

【6】2010 福岡大学 2/6, 前期日程 商 1 部 人文

農業に関する次の文(1)・(2)を読み、〔問 I〕～〔問 X〕に答えなさい。

- (1) (a)乾燥したオーストラリア大陸における農牧業の地域的特徴と分布は、降水量との関係が強い。すなわち、集約的な園芸農業の地域は、都市近郊を含む海岸部に集中している。その内陸には、(b)小麦栽培と(c)酪農を中心とした生産性の高い大規模な農牧業地域が広がっている。さらに内陸部では、(d)羊を中心とした粗放的な牧畜地域へと移行する。
- (2) ロシアにおける農業地域は、気候条件に対応して東西に帯状にのび、南北に配列している。大きくみると、(e)北極海沿岸のツンドラ地帯ではトナカイの飼育、タイガの南のヨーロッパ側では(f)作物の栽培と家畜

の飼育を組み合わせた農業、および^(g)酪農がそれぞれ行われている。さらにステップ気候に属するヴォルガ川中・下流域では、^(h)肥沃な黒色土に恵まれ、小麦の栽培が盛んである。

〔問Ⅰ〕 文中の下線部(a)に関して、牧羊地域の限界とほぼ一致する年降水量の上限を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 350mm (2) 500mm (3) 750mm (4) 1000mm

〔問Ⅱ〕 文中の下線部(a)に関連して、降水量に恵まれる東北部は熱帯・亜熱帯の換金作物の栽培地域とされるが、この地域に立地する都市を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) ダーウィン (2) ゴールドコースト (3) アリススプリングス (4) タウンズヴィル

〔問Ⅲ〕 文中の下線部(b)では羊など家畜との組合せが見られるが、このような農業形態の呼称を〔解答 B 欄〕に漢字で正確に記しなさい。

〔問Ⅳ〕 文中の下線部(c)は東南部の地域で盛んであるが、この地域に立地しない都市を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) メルボルン (2) パース (3) シドニー (4) ブリズベン

〔問Ⅴ〕 文中の下線部(d)に関して、大鑽井盆地など乾燥地域での牧羊には自噴井が利用されてきたが、このような地下水の呼称を〔解答 B 欄〕に漢字で正確に記しなさい。

〔問Ⅵ〕 文中の下線部(e)の飼育形態の呼称を〔解答 B 欄〕に正確に記しなさい。

〔問Ⅶ〕 文中の下線部(f)のうち、黒パンの原料となる穀物名を〔解答 B 欄〕に正確に記しなさい。

〔問Ⅷ〕 文中の下線部(g)に関して、全国的な農業地域区分における代表的な地域と最も関係の深い都市を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) サマーラ (2) サンクトペテルブルク (3) カザニ (4) ロストフ

〔問Ⅸ〕 文中の下線部(h)の黒色土の呼称を〔解答 B 欄〕に正確に記しなさい。

〔問Ⅹ〕 文中の下線部(h)の地域は西側の隣国にも広がっているが、その国の首都を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) トビリシ (2) ミンスク (3) キエフ (4) アスタナ

【6】2010 福岡大学 2/6, 前期日程 商1部 人文

〔問Ⅰ〕 (1) 〔問Ⅱ〕 (4) 〔問Ⅲ〕 混合農業 〔問Ⅳ〕 (2) 〔問Ⅴ〕 被圧地下水

〔問Ⅵ〕 遊牧 〔問Ⅶ〕 ライ麦 〔問Ⅷ〕 (2) 〔問Ⅸ〕 チェルノーゼム 〔問Ⅹ〕 (3)

【7】2011 法政大学 2/9, A方式(I日程) 経済 社会

つぎの文章を読み、以下の問いに答えよ。解答はすべて解答用紙に記せ。

A 大陸と海洋の間では、比熱が異なるために、夏と冬で反対向きの風が吹く。このような風をモンスーンという。大陸は海洋よりも比熱が〔(1)〕ので、夏には、〔(2)〕より〔(3)〕の方が暖まり、〔(2)〕から〔(3)〕へ風が吹く。逆に、冬は〔(2)〕より〔(3)〕の方が冷えるので、〔(3)〕から〔(2)〕に向かって風が吹く。〔(4)〕大陸と太平洋・〔(5)〕洋の境界部に位置する①東アジアから東南アジア・南アジアにかけては、世界でもっともよくモンスーンが発達する地域として知られている。

B 東南アジアの赤道に近い地域は一年中高温・多雨な〔(6)〕気候区に属す。この地域では、高温多湿な気候に適応した伝統的住居様式として〔(7)〕式が知られている。島嶼部では、標高が高く、低温な山間部において伝統的な〔(8)〕耕作がみられ、根菜類が栽培されている。〔(6)〕気候区の北側で、〔(9)〕付近までの地帯は、主として〔(10)〕気候区と〔(11)〕気候区となっており、ここでは明瞭な乾季または弱い乾季が出現する。冬のモンスーンは乾季に乾燥域を拡大させる役割を果たしている。一方、②夏のモンスーンは雨季に大陸内部に大量の降雨をもたらす。高温な環境と③夏のモンスーンがもたらす豊富な雨を利用して、東南

アジアの沖積平野や丘陵地の棚田においては④伝統的なアジア式稲作農業が行われてきた。

C 東南アジアの国々では、稲作は農業のなかで大きな地位を占めており、食生活や文化に影響を与えている。コメを主とする食生活では、おかず(副食)や調味料が発達した。それらの中には味噌・漬物・塩辛・(12)などの(13)食品が知られている。コメの生産量の拡大を目指して、1960年に⑤国際稲作研究所(IRRI)が設立され、生育日数の短い高収量イネ品種の導入と普及がはかられた。このような農業の改革は(14)と呼ばれている。これに、農耕用の家畜にかわる農業機械の導入、無肥料・無農薬から化学肥料・農薬の投入などの近代的な農業方式が加わって、コメの生産量は飛躍的に増加した。しかしその一方で、(14)は⑥社会的にはさまざまな弊害ももたらした。

問 1 文中の空欄(1)～(14)それぞれにもっとも適する語句をつぎの語群の中から選び、その記号を解答欄に記せ。ただし、同じ数字の空欄には同じ語句が入るものとする。

- a 熱帯雨林 b 熱帯モンスーン c 温暖夏季少雨 d サバナ e アフリカ f ユーラシア
g 大きい h 小さい i 寒帯 j 温帯 k 焼畑 l 共通農業政策 m 高床
n 北回帰線 o 東 p 西 q 大陸 r インド s 竪穴 t 海洋 u レトルト
v 緑の革命 w 胡椒 x 魚醤 y 燻製 z 発酵

問 2 文中の下線部①に関して、東アジアおよび東南アジアの夏・冬モンスーンの一般的な卓越風向としてもっとも適するものをつぎの表のイ～ヘの中から選び、その記号を解答欄に記せ。

地 域	東 ア ジ ア		東 南 ア ジ ア	
モンスーンの種別	夏	冬	夏	冬
イ	南西風	北東風	南西風	北西風
ロ	南東風	北西風	南西風	北東風
ハ	南西風	北東風	南西風	北東風
ニ	北東風	南東風	北西風	南西風
ホ	北東風	南西風	北西風	南東風
ヘ	北西風	南東風	北西風	南東風

問 3 文中の下線部②に関し、南アジアの一部には降水量が極めて多く、世界最多雨地域とみなされている場所が知られている。これに該当するものをつぎの a～dの中から選び、その記号を解答欄に記せ。

- a インド北東部 b インド南部 c デカン高原中央部 d インド北西部

問 4 文中の下線部③で述べられているように、「夏のモンスーンは大量の雨をもたらす」に関し、タイのチャオプラヤ川デルタ地帯では、水位の上昇に合わせて茎が伸びる稲が栽培されている。このような稲は何と呼ばれるか、その名称を解答欄に記せ。

問 5 文中の下線部④に関し、この伝統的農業の特徴を表す記述としてもっとも適切なものをつぎの a～dの中から選び、その記号を解答欄に記せ。

- a 家族労働中心の小規模経営である。 b 機械化が進んでいる。
c 自給的農業ではなく、商業的農業である。 d 共同体意識が強くないので水管理などが難しい。

問 6 文中の下線部⑤に関し、この研究施設は東南アジアのある国に設置された。この国の名称を解答欄に記せ。国名は正式名称でなくてもよい。

問 7 文中の下線部⑥に関し、社会的な弊害とされるものの一例を解答欄に記せ。

【7】2011 法政大学 2/9, A方式(I日程) 経済 社会

- 問 1 (1) h (2) t (3) q (4) f (5) r (6) a (7) m (8) k
(9) n (10), (11) b, d (順不同) (12) x (13) z (14) v

問 2 ロ 問 3 a 問 4 浮稲 問 5 a 問 6 フィリピン

問 7 現代的な農業には肥料や農薬が必要となるが、それらを確保するための資金力の差によって貧富の差が増大した。

【8】 2011 立教大学 2/13, 個別学部日程 観光

西ヨーロッパの農業に関する次の文を読み、下記の設問 A～C に答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

西ヨーロッパの農業は、(イ) 山脈を境にしてその北と南で大きく異なる。北部では、1) 年間を通じて気候が温暖かつ湿潤で、農業に十分な降水量が得られる反面、夏の気温は必ずしも高くなく、作物だけでは十分な食料が確保できなかった。そのため、作物栽培に家畜飼養を組み合わせた(ロ) 農業が広く営まれている。この農業は、中世にこの地域で発展した、耕地を夏作物地、冬作物地、(ハ) の 3 つに分けて輪作を繰り返す 2) 三圃式農業 に由来している。それが 18 世紀以降、(ハ) をなくし、そこに(ニ) 作物のクローバーやカブ、テンサイなどを栽培する(ホ) 農業が発達してその成立をみた。

また、北海やバルト海沿岸に広がる砂地の低湿地や、ヒースランドと呼ばれるツツジ科の低木類が優占する荒地など、一般に地力が低く作物栽培に適さない冷涼な地域では、乳牛を飼育して牛乳や乳製品を生産する(ヘ) が発達した。このような農業の専門化は、都市が急速に発達して交通機関が整備された産業革命以降に加速化し、3) 都市周辺では野菜や果樹、花卉などを進んだ農業技術で集約的に栽培する(ト) 農業が発達した。

一方、南部の地中海沿岸地域は、夏に乾燥し冬は温暖湿潤な地中海性気候に特徴づけられる。この気候を利用して、古くから乾燥に強いヒツジや(チ) を飼育し、耕地ではブドウやオリーブ、オレンジ、コルクガシなどの(リ) 作物と、4) 冬の降雨を利用した小麦栽培を行う地中海式農業が営まれてきた。スペインのピレネー山脈やイタリアの(ヌ) 山脈では、夏季にヒツジなどの移牧が見られる。

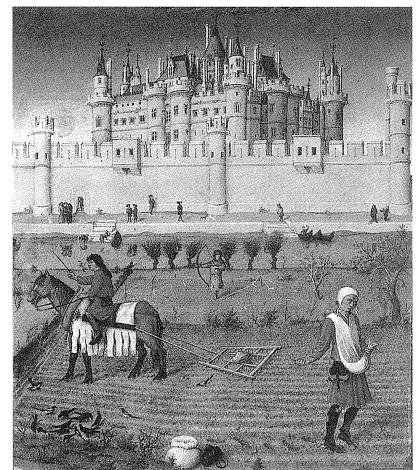


絵 1

A. 文中の空所(イ)～(ヌ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の下線部 1)～4)それぞれに対応する次の問 1～4 に答えよ。

1. これに該当するケッペンの気候区分名を答えよ。
2. 次の絵 1・2 は、15 世紀に制作された西ヨーロッパの絵暦の一部で、絵 1 は 6 月、絵 2 は 10 月のフランスの光景が描かれている。それぞれの絵に描かれた農作業の内容を、三圃式農業の特徴に照らし合わせて、具体的に説明せよ。
3. 都市周辺でこのような農業が営まれる理由を 2 行以内でしるせ。
4. 次の文は、降雨を有効に利用するための方法について述べている。文中の空所< あ >～< え >それぞれにあてはまる適当な語句を、次の a～f から 1 つずつ選び、その記号をマークせよ。



絵 2

最初に耕地を< あ >耕して、雨水を地中に急速にしみ込ませ、その後さらに< い >耕して< う >現象を遮断することで、蒸発を抑制し、降雨を有効に活用する< え >農法が行われている。

a. 浅く b. 深く c. 溶脱 d. 毛細管 e. 乾燥 f. 灌漑

C. 表 1 は、西ヨーロッパの主要な国々の農業について示しており、①～③はイタリア、オランダ、フランスのいずれかである。①～③それぞれに該当する国名の組み合わせとして正しいものを、下記の a～f から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

表1

国	家畜(万頭)		食料自給率(%)					農業従事者1人当たり農地面積(ha)
	牛	豚	穀類	野菜類	果実類	肉類	牛乳・乳製品	
①	1936	1474	173	87	71	106	125	42.5
ドイツ	1269	2713	101	44	37	96	117	21.7
イギリス	1030	483	99	42	3	66	92	36.4
スペイン	658	2606	68	159	143	111	81	26.1
②	612	928	73	122	106	78	71	13.7
③	373	1160	24	282	18	210	130	9.2

(『データブック オブ・ザ・ワールド2010年版』により作成)

	a	b	c	d	e	f
①	イタリア	イタリア	オランダ	オランダ	フランス	フランス
②	オランダ	フランス	フランス	イタリア	イタリア	オランダ
③	フランス	オランダ	イタリア	フランス	オランダ	イタリア

【8】2011 立教大学 2/13, 個別学部日程 観光

A. イ アルプス ロ 混合 ハ 休閒地 ニ 飼料 ホ 輪栽式 ヘ 酪農 ト 園芸 チ ヤギ
リ 樹木 ヌ アペニン B. 1. 西岸海洋性気候 [Cfb]

- 絵1では鎌を用いて冬小麦を収穫する様子を、絵2は馬で耕した後に冬小麦の種をまいている様子を描いている。
- 消費地に近い土地で耕作することで輸送上の困難を軽減できる利点があり、都市には三圃式という複雑なシステムを成立させるために必要となる世俗的な権力者が存在したため。
- あ b い a う d え e C. e

【9】2011 立命館大学 2/3, 文系A方式

世界各地の農業は、各地の環境に適応しながら発展してきた^(a)農耕文化を背景に、地域的な性格を形作ってきた。農業は、今日でも自然・社会両面のさまざまな要素に影響を受けている。作物の栽培に対する自然環境の制約の例として、気温や降水量の關係に強く規定される農作物の^(b)栽培限界が知られている。社会的な条件の例としては、^(c)市場からの距離に応じた農業形態の違いをあげることができる。

最も古く成立した農耕・牧畜は、今も世界各地に残る自給的農業を生み出したと考えられる。例えば、^(d)焼畑農業や^(e)遊牧などである。ヨーロッパでは、穀物の栽培と家畜の飼育とが結びついた^(f)三圃式農業が成立し、やがて^(g)混合農業へと発展した。

産業革命期をへて市場経済が発達するとともに、市場への農作物の出荷を目的とした商業的農業が成立する。商業的混合農業とともに、大都市近郊では酪農や、市場性の高い野菜・果樹・花き類を産する^(h)園芸農業が発達した。さらに、大規模で合理的な農業生産をめざす動きは企業的農業を生んだ。この農業は、広大な土地を機械化された方式で経営するため、⁽ⁱ⁾労働生産性の極めて高い点が特徴である。

こうした企業的な農業経営が国際的に広がり、輸送技術や保存技術が発達するにつれ、農産物の国際的な貿易も拡大を続けている。そうした中、近年では、利潤の優先や国際的な品質管理の考え方の違いから生まれる^(j)食の安全性の問題が関心を集めるようになってきた。また、^(k)世界的な貿易自由化の波を受けて、日本では^(l)食料自給率の一層の低下が危惧される一方、日本から海外への農産物の輸出量も増大している。

- 下線部(a)に関して、東南アジア起源でタロイモやバナナなどを主要な栽培作物とし、オセアニアやアフリカの熱帯地域に広がった農耕文化は何と呼ばれるか、最も適切な名称を答えよ。
- 下線部(b)に関して、北半球における栽培限界について述べた次の(1)～(4)の文について、正しいものには○印を、また誤っているものには×印を記せ。
 - とうもろこし栽培の北限は、オリーブ栽培の北限より北にある。
 - ユーラシア大陸の東岸より西岸の方が、穀物栽培の北限は北にある。

- (3) ヤシ科植物の栽培の北限は、地中海の南岸にある。
- (4) 米栽培の北限は、小麦栽培の北限よりも北にある。
- [3] 下線部(c)に関して、市場からの距離に応じて同心円的に農業の経営形態が異なる状況が合理的であることを説いた、19世紀ドイツの農業経済学者の名前をカタカナで答えよ。
- [4] 下線部(d)に関して、焼畑農業に関する次の(1)～(3)の文について、正しいものには○印を、また誤っているものには×印を記せ。
- (1) 火入れは雨季のはじめに行う。
- (2) 植生が回復するまで、10年以上は休耕を必要とすることが多い。
- (3) 森林などの植生を焼いてできた灰は、肥料になる。
- [5] 下線部(e)に関して、チベット高原で多く飼育されている高地に適応した家畜は何か、カタカナで答えよ。
- [6] 下線部(f)に関して、次の(i)～(n)の文は、混合農業の代表的な作物に関する説明である。それぞれの作物名を答えよ。
- (i) 飼料作物として用いられる代表的麦類であり、押麦として食用にもなる。
- (ii) 根菜であり、家畜飼料や砂糖の原料として用いられる。
- (iii) 寒冷地でも育つ食用の麦であり、黒パンの原料となる。
- (iv) マメ科の牧草として、パンパでは家畜の飼料に用いられることで知られるが、人間の食用としても流通している。
- [7] 下線部(g)に関して、交通手段・保存手段の発達にともなって市場から離れた場所でも園芸農業が行われるようになった。この農業形態は何と呼ばれるか、漢字4文字で答えよ。
- [8] 下線部(h)に関して、労働生産性とは何か、簡潔に説明せよ。
- [9] 下線部(i)に関して、牛の脳の病気と考えられていたが、人間にも感染する危険性が知られるようになり、日米間の牛肉貿易に大きな影響を及ぼした病気の略称は何か、アルファベット3文字で答えよ。
- [10] 下線部(j)に関して、世界的な貿易自由化を推進する目的で設立された国際機関の略称は何か、アルファベット3文字で答えよ。
- [11] 下線部(k)に関して、2007年現在、豆類、肉類、野菜類の日本の食料自給率(重量ベース)はそれぞれどれほどか。最も適切な数字を、次の選択肢の中から1つずつ選び、符号で答えよ。

(あ) 7 (い) 21 (う) 38 (え) 56

(お) 68 (か) 81 (き) 97

【9】2011 立命館大学 2/3, 文系A方式

- [1] 根栽農耕文化 [2] (1) ○ (2) ○ (3) ○ (4) × [3] チューネン
- [4] (1) × (2) ○ (3) ○ [5] ヤク [6] (i) えん麦 (ii) てんさい [ビート]
- (iii) ライ麦 (iv) アルファルファ [ブーサン] [7] 輸送園芸 [遠郊農業]
- [8] 労働量あたりの生産量の大きさ [9] BSE [10] WTO
- [11] 豆類…(あ) 肉類…(え) 野菜類…(か)

【10】2010 立命館大学 2/2, 文系A方式

おもに乳や肉を得ることを目的とする A の飼育は、熱帯から冷帯に至る地域のうち、降水量が比較的多いところで行われている。イギリスやデンマークなど、冷涼でやせた土壌の広がる地域では、牧草や飼料作物を栽培して乳 A を飼育し、^(a)生乳やバター・チーズなどの生産を行う集約的な農業が発達した。また、アルプス地方では、乳 A を^(b)冬季には山麓の集落で舎飼し、夏季になると高地の牧場で飼育する牧畜がみら

れる。

野生のイノシシを家畜化した **B** は中国、ヨーロッパやアメリカ中東部で食用として多く飼育されている。ただし、宗教的な理由のため **イ** 教徒は **A** を、ユダヤ教徒や **ロ** 教徒などは **B** を食用としない。

A や **B** に比べ、**C** は粗食に耐えるため、湿潤地域から乾燥地域まで、広範囲にわたって飼育されている。この家畜については、乳や肉だけでなく、体毛も重要な商品となる。とりわけ、スペインを原産地とする **ハ** 種からは、白くて細長い良質の毛が得られる。

家畜は食用だけでなく農作業、人や物資の運搬など、さまざまに利用される。アンデス地方で飼育されている **D** の体毛は、絹糸状で光沢があるため、じゅうたんや衣服の原料になる。**D** より大型の **E** の糞は、貴重な燃料として活用されている。冷涼で降水量が少ないアンデス地方では、燃料となる樹木が少ないからである。

遊牧において、重要な役割を果たす家畜も多い。背中のかぶに脂肪を蓄えている **F** は乾燥に強いいため、砂漠地帯の荷役運搬に利用される。北極地方では、スカンディナヴィア半島北部に居住する少数民族の **ニ** は、乗用・運搬用だけでなく、**G** の乳や肉を食用、皮をテントや衣服に利用している。シベリア東部や北アメリカ大陸北部に居住し、かつては 冬季に雪や氷を固めた住居 も利用した **ホ** にとっても、**G** は有用な家畜である。

[1] 文中の **A** ～ **G** に当てはまる最も適切な家畜名を答えよ。

[2] 文中の **イ** ～ **ホ** に当てはまる最も適切な語句を答えよ。

[3] 下線部(a)に関して、このような集約的な農業

単位は千トン、%は世界全体に対する割合

は何と呼ばれるか、最も適切な名称を答えよ。

[4] 下線部(b)に関して、このような牧畜は何と呼

ばれるか、最も適切な名称を答えよ。

[5] 下線部(c)に関して、このような住居は何と呼

ばれるか、最も適切な名称を答えよ。

[6] 下の表は、バターとチーズの生産について、2

005 年現在における生産量の上位 5 カ国を示した

ものである。表中の①・②に当てはまる最も適切な国名を次の選択肢の中からそれぞれ 1 つずつ選び、符号で答えよ。

(あ) イギリス (い) インド (う) オーストラリア (え) フランス

(お) ブラジル (か) 中国 (き) 日本

【10】 2010 立命館大学 2/2, 文系 A 方式

[1] A 牛 B 豚 C 羊 D アルパカ E リャマ F ラクダ G トナカイ [カリブー]

[2] イ ヒンドゥー ロ イスラム [イスラーム] ハ メリノ ニ サーミ ホ イヌイット

[3] 酪農 [4] 移牧 [5] イグルー [6] ① (い) ② (え)

	バター			チーズ		
	国名	生産量	%	国名	生産量	%
1 位	①	2,700	32.9	アメリカ合衆国	4,497	24.3
2 位	アメリカ合衆国	609	7.4	ドイツ	2,047	11.1
3 位	パキスタン	574	7.0	②	1,824	9.9
4 位	ドイツ	444	5.4	イタリア	1,368	7.4
5 位	②	426	5.2	オランダ	671	3.6

出典：『世界国勢図会 2008/09』(矢野恒太記念会)